

日本共産党 千田美津子の 県政報告 NO. 4

主な内容

- 6月定例議会の主な論戦
議案審議、請願審査
環境福祉委員会等の調査報告
- 野党共闘で勝利

定例6月県議会が6月23日から7月6日までの14日間の日程で開催され、教育委員会・人事委員会・公安委員会各委員の人事議案のほか一般会計補正予算など議案34件、報告13件、諮問1件、発議案13件が審議されました。



保育園を訪問し現場の声を聞く千田県議と及川市議

県議会6月定例会には、「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例」が提案されました。これは、全国的に保育所の入所待機児童が増え続けている中で、「待機児童対策」として、国が保育士配置の要件緩和を打ち出したことを唯一の根拠として、岩手県の条例改正を行うというもので、環境福祉委員会に付託されました。

条例改正の主な内容は、

- ①朝夕の保育士配置の要件を緩和する
- ②幼稚園教諭及び小学校教諭等の活用
- ③研修代替要員等の加配人員における保育士以外の人員配置の弾力化等です。

待機児解消は問題がある規制緩和ではなく、保育士の待遇改善など抜本的な対策で！

県が保育所の保育士配置の要件緩和など条例改正案を提案

パブリックコメントに応募ゼロ。県民の意見聴取に問題はなかったか…千田議員

この条例案の委員会審査において、千田美津子議員は、「条例改正に当たり県民の意見を聞くという点でパブリックコメントには一件の応募もなかったようだが、実施の仕方に問題があったのではないかと質しました。

保育関連3団体にも意見を求めたが何もないとのことだった…県担当者

岩手県内の保育所待機児童数 (2016年4月1日現在)

宮古市	11人
花巻市	29人
北上市	4人
一関市	51人
釜石市	5人
奥州市	33人
滝沢市	16人
紫波町	24人
金ヶ崎町	8人
大槌町	4人
田野畑村	7人

計192人



向けてパブリックコメントを実施し、多くの心配の声や意見が寄せられていると聞いた。県民の意見を聞くという点でホームページに載せただけでは全く不十分だったとしか言えない。」と指摘しました。

規制緩和では保育の質という点で大きな問題がある。保育士の待遇改善など根本的な課題解決こそ急務では…千田議員

次に千田議員は、「保育士資格を有しないものが保育にあたることや子育て支援員研修を終了したもので対応させるというが、専門性や質を落とさないと言う点で甚だ疑問だ。」と指摘。また、「男性保育士が増えているが、現状は待遇面等の問題で早期退職する保育士が多いと聞く。安心して働き続けられるよう賃上げと待遇改善なくして保育士不足は解消できないのではないかと質しました。担当部長等は、「保育士の人材を確保する上で待遇改善が重要だと考える。国に対する予算提言要望

低すぎる日本の保育基準

	保育士 (人)	子ども (人)
ゼロ歳児	1	3
1・2歳児	1	6
3歳児	1	20
4歳児以上	1	30

主な国の保育士配置基準

(3歳児)	保育士 (人)	子ども (人)
ニュージーランド	1	6
アメリカ	1	7
フランス	1	8
ドイツ	1	13
イギリス	1	13
日本	1	20



については今後ともその必要性を強く提言していきたい」と述べるに止まりました。

保育士確保は労働に見合う賃上げと待遇改善、正規雇用の拡大など、抜本的な改善が急務

…共産党議員団

千田議員は、環境福祉委員会における議案の討論・採決で、「今回の条例改正は、保育の担い手を保育士以外に広げるといった規制緩和策であり保育の質の問題で大きな疑問がある。今やるべきなのは、保育士が安心して仕事ができるよう待遇改善など抜本的な対応こそ急務である」と条例改正に反対の討論を行いました。本会議における議案の討論・採決では、日本共産党の斎藤信県議が「質の低下などの問題があり反対だ」と討論し、日本共産党の3名の議員団が反対しました。